

みゅーじあむ・船橋

Funabashi Historical Museum & Tobinodai Historic Site Park Museum News
みゅーじあむ
Vol.3
船橋

平成26年9月



第3号

博物館ニュース	[2]
郷土の歴史 飯山満	[3]
ふなばしめぐり ゆるぎ地藏	[3]
船橋の明治・大正・昭和 船橋ヘルスセンター	[4]
バス見学会随行記	[5]
学芸員だより 実習生がんばる！	[6-7]
インフォメーション	[8]

博物館ニュース

郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館の企画展や事業をご紹介します。

郷土資料館

「写真と地図でみる船橋」 平成 26 年 4 月 26 日(土)～7 月 6 日(日)まで開催いたしました。

昭和 30 年代を中心とした船橋市内の写真とほぼ同じ地点の現在の写真を並べ、駅・地域ごとに展示しました。2 階・3 階の展示室を使用し、写真点数 150 点・地図 7 枚と多くの資料を展示しました。

長く船橋にお住まいの方には懐かしく、比較的最近、船橋に来られた方の中には現在とまったく違った景観に驚かれている方もおられました。

アンケートでは、「また街の移り変わりの写真展を行って欲しい」という意見を多数頂きました。今後も折を見て写真展を行いたいと考えております。



飛ノ台史跡公園博物館

第 14 回 縄文コンテンプラリー展 in ふなばし
「縄文の手・現代の手」

平成 26 年 7 月 20 日(日)～9 月 7 日(日)まで開催いたしました。

14 組の作家が、焼き物や立体造形、映像、写真、ボックスアート、パフォーマンス、アニメーション、植物栽培などのいろいろな手法で、「縄文」と「現代」をつなぐ試みをいたしました。展示室や史跡公園のあちこちに、現代アート作品が縄文の遺物と並び、現代人と縄文人の感性が不思議な調和を見せました。

人間が作り出す様々な美しさ、面白さは、時代を超越するのではないのでしょうか。



郷土資料館・薬円台公民館 共催事業
「地域史講座」

平成 26 年 6 月 15 日(日)に開催いたしました。

地域の歴史にテーマをあて毎年行っている講座です。今年度は 2 人の講師を招き行いました。1 人目は郷土史研究家で船橋市史編纂に携わった綿貫啓一氏に「成田街道と船橋宿」と題し、江戸時代の船橋の宿場町について講演頂きました。2 人目は中央図書館職員須藤元夫氏に「浮世絵にみる船橋と房総」というテーマで、船橋市西図書館所蔵の浮世絵の中から船橋・房総に関する浮世絵をピックアップし、スクリーンに映写しながら、解説頂きました。



郷土の歴史

飯山満

「はざま」と呼ぶ方もおられますが、行政区画としての町名の読みは、東葉高速鉄道の駅名と同じく「はさま」と呼びます。船橋を代表する難読地名です。

飯山満の歴史は古く、飯山満町 1 丁目の取掛西貝塚からは約 1 万年前の縄文時代早期の竪穴住居跡や動物骨を使用した祭祀の跡が発見されています。縄文時代以降も中世にかけて、人の生活の痕跡が断片的ですが遺跡から発見されています。

文字が刻まれた資料として、飯山満町 3 丁目にあった縦 210.5cm ある大きな板碑*（市指定文化財・郷土資料館で展示中）があります。名前や地名は刻まれていませんが、康永四年（1345）という年号が刻まれており、当時、この地にいた有力者の存在が想定されます。

「飯山満」という地名がいつから使われていたかは定かではありませんが、「元禄六年十二月飯山満外二村対前原滝台地境論裁断絵図」（『船橋市史前篇』付図）には、「飯山満村」と記されており、「飯山満」という地名がこの頃にはすでに使われていたことがわかります。

この絵図では、元禄六年（1693）頃の飯山満周

辺の寺社や道や土地の利用状況を見てとることができます。

他の資料から江戸時代には、上飯山満村・下飯山満村の 2 つの村があったことが知られています。上飯山満村の中には、高野・本郷・中野木という集落があり、それぞれに鎮守が祀られ、一つの村となっていますが、集落ごとの独自性は高かったようです。

明治時代になり、明治 22 年（1889）、二宮村が成立すると、2 つの村はそれぞれ、二宮村の大字となります。昭和 30 年（1955）、二宮町が船橋市と合併した後に行われた新町名設定では、下飯山満が飯山満町 1 丁目、上飯山満高野が飯山満町 2 丁目、上飯山満本郷が飯山満町 3 丁目、上飯山満中野木が中野木町となります。その後、昭和 49（1974）に 2 丁目の一部が二宮になり、昭和 50 年（1975）、1・3 丁目の北側が芝山となり、ほぼ現在の飯山満町の範囲となります。飯山満町は、19,345 人（平成 26 年 8 月 1 日現在）が暮し、市内の町別人口では習志野台・前原西に次いで、多くの人が住む町となっています。

*板碑…主に鎌倉・室町時代に盛んに造立された供養塔。

ふなばしめぐり

ゆるぎ地蔵 飯山満町 2 丁目 744 番 1 号

像高 172cm、顔の長さだけで 50cm ある一本で彫られた大きな地蔵菩薩です。江戸時代、この地にあった「揺るぎ松」と呼ばれる大きな松の木が枯死した時、それを惜しんだ里人が木食僧に 2 体の地蔵菩薩を彫刻してもらい、小さい一体を薬円台の高幡庵に安置し、大きい一体をこの地に残したと伝えられています。

温和で慈悲深い表情をしたゆるぎ地蔵は地元の方々の信仰を集め、現在も大切にされています。



ふなばし
船橋ヘルスセンター

船橋ヘルスセンターは、昭和 30 年（1955）に開業した総合娯楽施設です。開業当初は天然ガス採掘時に掘り出された温泉を利用したローマ風呂・温水プールと舞台付き大広間が中心でしたが、年を追うごとに施設を増やし（年表参照）、全国屈指のレジャー施設となりました。「長生きチョンパ 船橋ヘルスセンターの歌」（作詞・作曲：三木トリロー、歌：楠トシエ）が流れるテレビコマーシャルが放送されると、全国各地から大勢の行楽客が訪れ、多い日には約 10 万人の入場者で賑わいました。当時「船橋」と言えば「ヘルスセンター」と多くの人が答えたほど、全国的に有名な施設でしたが、昭和 52 年（1977）に惜しまれながら営業を停止。跡地の一部は、現在ららぽーと（大規模商業施設）となっています。



船橋ヘルスセンター全景 昭和 38 年 10 月撮影



大観覧車やジェットコースターがあった遊園地



ゴールデンビーチ 昭和 43 年（1968）撮影

船橋ヘルスセンター施設関連略年表

昭和 30 年	船橋ヘルスセンター開業
昭和 31 年	海の家完成、潮干狩り開始 海の家 50 m プール・ゴルフコース開場
昭和 32 年	各国村開場
昭和 33 年	飛行場・水上スキー場開場
昭和 34 年	長安殿・室内プール開場
昭和 35 年	海の家鉄骨納涼台・海中プール開場
昭和 37 年	ホテル部開業、ゴルフコース廃止、ボーリング場・ハイランドスキー場開場
昭和 38 年	第 2 ヘルスセンター・大滝すべり開場
昭和 39 年	アイススケート場・ローラースケート場・新飛行場開場 海賊船がりばあ号就航
昭和 40 年	西洋庭園・第一運動場・ゴールデンビーチ・船橋サーキット・ドッグレース場開場
昭和 41 年	大劇場開場
昭和 42 年	船橋サーキット廃止
昭和 44 年	飛行場廃止
昭和 46 年	天然ガス採取全面禁止
昭和 52 年	船橋ヘルスセンター営業停止
昭和 56 年	ららぽーとオープン

平成26年度 飛ノ台史跡公園博物館 バス見学会随行記

平成 26 年 5 月 24 日（土）、今年度の飛ノ台史跡公園博物館主催「バスで訪ねる博物館見学会」は、茨城県つくば市にある筑波宇宙センター（以下、宇宙センター）と土浦市にある上高津貝塚ふるさと歴史の広場（以下、歴史の広場）を訪ねました。見学会までは不安定な天候が続き心配でしたが、当日の参加者 42 名は爽やかな春風を感じ、時には強い日差しを受けながら絶好の天気の中、各施設の見学を楽しみました。

飛ノ台史跡公園博物館を出発したバスは、南三郷 IC から東京外環自動車道→常磐自動車道を走り桜土浦 IC で降りて、国内最大の学術・研究都市であるつくば市の研究施設をバスの両側に見ながら、10 時 40 分に最初の見学地の宇宙センターに到着しました。



宇宙センターでは、見学ツアー「ロケットコース」（1 時間 15 分）に参加しました。このコースは、まず、宇宙センターを紹介したビデオを鑑賞し、種子島にあるロケット発射場から半径 3 km 地点での発射時の音響を体験しました。次に、スペースドームに移動して、人工衛星の試験モデル、国際宇宙ステーション計画や宇宙環境利用、宇宙科学・月惑星探査、日本のロケットなど各展示ブースについて、見学ガイドさんから展示解説を受けました。

12 時 15 分、午後の見学地の歴史の広場へ向けて宇宙センターを出発し、到着後すぐに昼食をとりました。歴史の広場は、今から約 3,000 ～ 4,000 年前につくられた上高津貝塚と考古資料館からな



る史跡博物館として平成 7 年にオープンしました。屋外には貝塚の成り立ちが観察できる貝層断面展示施設のほか、復元された竪穴住居や掘立柱建物がありません。

考古資料館では、常設展示として上高津貝塚の調査成果をもとに、貝塚の成り立ちや縄文時代の生活・文化について展示してあります。また、考古資料館のキャラクター「モン太君」が縄文時代を解説するミニシアターや縄文服着付け体験コーナーなども用意されて縄文時代を身近に感じられる工夫がなされています。



14 時 30 分、本日の見学をすべて終え帰路につきました。今回のバス見学会では、午前中は現代の科学技術の最先端ともいえるロケット技術を学びました。一方、午後の見学は、現代日本の源流ともいえる縄文時代の生活・文化・技術を学び、有意義な一日を過ごしました。

学芸員だよりその3

実習生がんばる！

～飛ノ台史跡公園博物館での博物館実習から～

飛ノ台史跡公園博物館では、毎年7月から8月にかけて、博物館の専門職である学芸員資格取得のための実習生を受け入れています。今年は、5人の大学生が8日間（7月19日・20日、8月21日～27日）にわたる実習を行いました。

実習の内容は、開催直前の縄文コンテナラリー展の展示作業、市内の発掘調査や資料整理の見学、教育普及活動の手伝い、展示スペースの清掃と資料の再展示、郷土資料館の実習生と合同の民俗資料取扱いの実習、自分が企画する展覧会の企画書制作及

び発表などです。

実習中は、博物館の職員と一緒に館務に従事しますが、夏季は小中学生の夏休みに合わせたイベントも多いので、実習生の若いパワーはとても助かります。実習生の皆さんに、博物館実習を体験した感想を聞いてみました。



峰台遺跡の発掘調査現場を見学する



保存される古墳の話を聞く

博物館に実習に来るまでは、土器を修復し、資料を整理することが学芸員の仕事だと思っていました。しかし、実際に実習が始まると、土器や資料を整理するだけでなくイベントを行い、ワークショップ活動を通じて、地域の方々と積極的に交流をしていることがわかりました。地域の方々だからこそ、地元の歴史や文化を知っていただくことが、博物館にとって重要な仕事なのだと感じました。

東京成徳大学 H.S

実習では発掘現場を見学させていただきました。そして、初めて、発掘とはその土地の上に新しく建物を造るためにすることであり、発掘は遺跡の消失とイコールだということを知りました。しかし完全に消えはしません。発掘された遺跡の情報は、最終的に博物館に集まっています。自分の足元に何があったのかを訪ねに博物館にぜひ行ってみたいと、実習を通していっそう思うようになりました。

立命館大学 M.O

学芸員とは、研究や博物館の管理が主な仕事だと思っていました。実習を行って、意外にも力仕事が多いと思いました。事務仕事が多いとは聞いていましたが、イベントの際のテント張りや縄文粥作りはとても充実した作業でした。土器のテグスでの固定作業は考古系の博物館でなければ体験できないため、とても貴重な体験をさせていただきました。実習での得がたい体験を今後活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

聖徳大学 A.K

私は、博物館実習を通して学芸員の業務の幅広さ、細かさを実感しました。実習前、「学芸員の業務は館内でのデスクワークが多い」というイメージを持っていました。しかし実習で、展示棚の清掃や土器の固定、イベントの設営・運営などの幅広い業務だということがわかりました。

また、地域の人々への普及活動だけではなく、研究者や他の博物館からの要望の対処など、外部へ向けた業務も多いことも学びました。この実習で、数多くの貴重な体験が出来たと思います。

専修大学 Y.Y

博物館実習を実際に行って、学芸員という仕事は、誰よりも細かな気配りが必要だと実感しました。展示品一つでも人から見やすい位置に置いてあるか、曲がっていないか、安全かということに随時気を使っていました。このように小さなことにも気付ける目が必要なのだと思います。

東京成徳大学 K.A



展示ケースを清掃し、資料を元に戻す作業

短い期間でしたが、様々な博物館の仕事を一職員として体験をすることで、博物館の裏方を知ってもらえたと思います。博物館側としては、実習生が毎日つける日誌や課題の展覧会の企画案から、逆に、新たな気付きがあったり、企画内容のアイデアに驚かされたりしました。

今後、実習生たちは就職や進学していくと思いますが、たとえ学芸員という仕事につかなかったとしても、実習で学んだことが長い人生の中で活かされていくとうれしいですね。

※郷土資料館でも博物館実習を実施しております。



展示資料のイラストは、柏市 Y・H 様の提供です。



5 名の実習生 史跡公園にて



協力 船橋市華道連盟

郷土資料館

★小企画展「収蔵資料展 — 馬と船橋のかかわり —」 平成26年10月18日(土)～12月7日(日)

★小企画展「くらしの道具 — 道具が語るくらしの歴史(18) —」 平成26年12月20日(土)から平成27年3月末予定

☆「船橋の歴史散歩 — 小栗原城址から法華経寺へ —」 10月18日(土)開催予定です。10月1日号市広報で募集いたします。

☆文化講演会 平成27年1月開催予定です。日程・内容が決まり次第、市広報でお知らせいたします。

昭和30～40年代の家庭で使われていた家電や生活用品を寄贈して頂ける方がおられましたら郷土資料館までご連絡ください。テレビ(4脚・観音開き)・ちゃぶ台(丸)など。

飛ノ台史跡公園博物館

☆講座「縄文大学」全4回

考古学や関連する学術分野の講座です。博物館に電話で申し込み TEL047-495-1325

内容: 下記のとおり 会場: 船橋市民文化創造館きららホール(船橋駅前FACEビル6F)

時間: 午後6時30分～8時(受付開始午後6時から) 受講料: 無料 定員170名

期 日	内 容	講 師
10月1日(水)	人類史の中の縄文時代 — 資源利用に見る縄文社会の特質 —	阿部 芳郎氏 明治大学 文学部教授
10月8日(水)	縄文の美の発見 — 美術史に現れた縄文土器 —	鈴木 希帆氏 東京国立博物館アソシエイトフェロー
10月15日(水)	世界に活かす茅葺建築の技術 — ウガンダ・世界遺産カスピ王墓の再建 —	日塔 和彦氏 元東京芸術大学 客員教授 船橋市博物館協議会委員
10月22日(水)	骨から探る縄文食の復元 — 同位体による研究最前線 —	米田 穂氏 東京大学総合研究博物館 教授

★郷土資料館収蔵特別展「くらしの道具 飛ノ台史跡公園博物館編」

平成26年10月4日(土)～平成27年2月1日(日)

郷土資料館で所蔵している昔のくらしの道具を飛ノ台史跡公園博物館で展示します。

☆講座「考古学講座」全3回 海神公民館と共催 会場: 海神公民館講堂

身近な遺跡や地域の歴史等を学びます。平成27年1月31日(土)・2月8日(日)・2月14日(土)を予定。

★第4回「日本の美を今に活かした作品展」 平成27年3月～4月を予定。

海神中学校と飛ノ台史跡公園博物館の縄文土器を活用した連携授業で制作した陶芸作品(1年)、型染めの布(2年)、拓本を使ったボックスアート作品(3年)を展示。

郷土資料館

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

入館料 無料

住 所 船橋市薬台4-25-19

電 話 047-465-9680

FAX 047-467-1399

Eメール kyodo@city.funabashi.lg.jp

交通案内

新京成電鉄 習志野駅下車 徒歩10分

JR 津田沼駅北口から

習志野新京成バス「高津団地中央」「北習志野駅」「八千代緑が丘駅」行き、または、ちばレインボーバス「船尾車庫」「JR木下駅」行き

「郷土資料館」下車徒歩1分



飛ノ台史跡公園博物館

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

入館料 一般100円(団体20名以上70円)
児童生徒50円(団体20名以上30円)
市内在住小中学生 無料

住 所 船橋市海神4-27-2

電 話 047-495-1325

FAX 047-435-7450

Eメール tobinodai@city.funabashi.lg.jp

交通案内

東武アーバンパークライン(野田線)

新船橋駅下車 徒歩8分

京成線 海神駅下車 徒歩15分

東葉高速鉄道 東海神駅下車 徒歩12分

新京成バス

JR 船橋駅北口から建鉄循環

「海神中学校」下車 徒歩1分



ご利用案内・交通案内

休館日カレンダー

10月							11月							12月							平成27年 1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1		1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13		4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20		11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27		18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31					25	26	27	28	29	30	25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				
							30																																		

□ は休館日